

# 平成28年度石巻市総合防災訓練実施要領

## 1 目的

市民一人ひとりが、『自分の命は自分で守る、みんなの命は地域で支える』という自助・共助の意識を更に強め、防災についての正しい知識と行動力が身につくことを目的として、市内一斉に総合防災訓練を実施する。

## 2 内容

- (1) 地震による津波・土砂災害等の災害危険区域からの避難訓練（ステージ1）
- (2) 地域の自主的な災害応急対策訓練（ステージ2）

## 3 日時 平成28年10月23日（日）

（ステージ1）地震による津波・土砂災害等からの避難訓練：午前9時～午前10時  
（ステージ2）地域の自主的な災害応急対策訓練：午前10時～

※実施可否の決定は当日午前7時30分とし、中止の場合は午前7時50分までに広報する。

## 4 場所 市内全域（市内一斉）

## 5 避難先 市指定の緊急避難場所、又は地域住民で設定した高台等の安全な場所。 地域での状況により、垂直避難（自宅の上層階等への避難）についても実施可能。

## 6 主催 石巻市（担当：総務部危機対策課）

## 7 訓練参加機関

石巻市、石巻市教育委員会、石巻市消防団、石巻地区広域消防、石巻警察署、河北警察署、自主防災会、町内（区）会

## 8 想定

午前9時〇〇分、三陸沖を震源とする巨大地震が発生し、午前9時〇〇分、気象庁は宮城県を含む東北地方の太平洋側沿岸に大津波警報を発表した。地震の規模はM9.0と推定され、市内でも最大震度6強を観測した。

地震により、住家や道路などに甚大な被害がもたらされ、電気、水道、ガスなどのライフラインの機能が失われた。また、前夜までの大雨により土壌雨量指数も高く、地震の揺れにより一部で土砂崩れも発生している。

石巻市では、大津波警報が発表されたことを防災行政無線、災害情報メール配信サービス等により伝達し、津波避難対象区域をはじめ、土砂災害等を含めた災害危険区域（市内全域）に避難指示を発令した。

## 9 訓練概要

### ＝ ステージ1（市内一斉の地震・津波避難訓練） ＝

#### (1) 市民の訓練

ア 初動訓練 地震発生後、身の安全を守るとともに、火の元を確認する。

イ 避難訓練

① 非常持出品の確認：非常食やラジオ、懐中電灯等の非常持出品を携行して避難する。

② 避難行動：避難経路の安全を確認しながら、避難先に避難する。

※津波からの避難に当たっては、津波到達予想時刻内の避難完了を目指すことに留意する。

※津波浸水のおそれのない内陸部の市民は、土砂災害、地震による住家被害、火災の延焼等を想定し、避難先まで避難する。

※避難は、徒歩を原則とする。ただし、やむを得ず車両で避難する場合は、交通ルールを遵守して事故防止に留意する。学校敷地内への車両進入は原則禁止とする。

※避難行動要支援者が訓練に参加する場合は、自主防災組織や町内会等において避難支援方法を確認し、事故の無いよう細心の注意を払うこと。

#### (2) 指定職員（避難先に派遣する市職員）の訓練

ア 避難先の安全を確認し、参加者を安全な場所へ誘導、参加人数を確認。

イ 参加人数を訓練本部連絡室又は訓練支部に、災害時通信機器を利用して報告。

ウ 備蓄保管場所を確認し、参加者へORANGEによる情報発信の周知を図る。

#### (3) 訓練本部連絡室及び訓練災対支部の訓練（危機対策課、防災推進課、各総合支所）

ア 情報伝達訓練（防災行政無線、防災ラジオ、災害情報メール配信、緊急速報メール）

イ 通信訓練（通信先：指定職員、消防団、津波避難ビル・タワー、本部・支部間）

※消防団無線、MCA無線、衛星電話等を使用する。

ウ 情報収集訓練（参加人数の取りまとめ）

#### (4) 関係機関の訓練（市から協力要請する。）

ア 学 校・・・訓練参加校は、児童の安否確認など学校防災マニュアルに基づく訓練

イ 消 防 団・・・参集訓練、避難誘導訓練、退避訓練（率先避難）、通信訓練

ウ 消 防 署・・・避難喚起、退避訓練（率先避難）、訓練支援

エ 警 察 署・・・交通警備及び治安維持

オ 自主防災会、町内(区)会等

① 避難経路や避難先の安全確認

② 安否確認訓練（指定職員へ参加人数の報告まで）

③ 避難支援訓練（避難行動要支援者の避難対策）

(5) 訓練実施項目及び対応参加機関

| 実施項目       | 実施内容                       | 市民 | 指定職員 | 訓練本部連絡室 | 訓練対支部 | 学校(参加校) | 消防団 | 広域消防 | 警察署 | 自主防・町内会 |
|------------|----------------------------|----|------|---------|-------|---------|-----|------|-----|---------|
| 初動訓練       | 身の安全確保                     | ●  |      |         |       | ●       |     |      |     |         |
|            | 火の元の確認                     | ●  |      |         |       |         |     |      |     |         |
| 参集訓練       | 人員確認                       |    |      |         |       |         | ●   |      |     |         |
| 避難訓練       | 非常食、ラジオ、懐中電灯、常備薬など非常持出品の確認 | ●  |      |         |       |         |     |      |     |         |
|            | 避難先への避難行動                  | ●  |      |         |       |         |     |      |     |         |
|            | 避難経路、避難時間の確認               | ●  |      |         |       |         |     |      |     |         |
|            | 避難喚起、避難誘導、退避               |    |      |         |       |         | ●   | ●    |     |         |
|            | 避難先の安全確認                   |    | ●    |         |       |         |     |      |     | ●       |
|            | 訓練参加人数の確認(安否確認)            |    | ●    | ●       | ●     |         |     |      |     | ●       |
| 情報伝達訓練     | 住民への情報伝達                   |    |      |         | ●     |         |     |      |     |         |
| 通信訓練       | 出動・解散の報告(消防団)              |    |      |         |       |         | ●   |      |     |         |
|            | 退避指示(消防団)                  |    |      |         |       |         | ●   |      |     |         |
|            | 参加人数の報告(消防団・指定職員)          |    | ●    |         |       |         | ●   |      |     |         |
| 自己検証(反省)   | 避難訓練を検証し、課題を確認             | ●  | ●    | ●       | ●     | ●       | ●   |      |     | ●       |
|            | 検証まとめ                      |    |      | ●       |       |         |     |      |     |         |
| 訓練実施中の安全確保 | 避難誘導、交通警備、治安維持             |    |      |         |       |         |     | ●    | ●   |         |
| 訓練支援       | 自主防災会等の訓練への支援              |    |      |         |       |         | ●   | ●    |     |         |

## ＝ ステージ2 （地域の自主的な災害応急対策訓練） ＝

自主防災会若しくは町内（区）会、小中学校等が企画する初期消火、応急手当、炊き出し等の災害応急対策訓練とする。

### 1 0 訓練スケジュール 別紙のとおりとする。

※地域の実情により、津波到達時間などの変更を容認する。

### 1 1 広報周知

今回の訓練に、より多くの市民に参加を促すため、次の広報活動を行う。

- (1) 訓練周知チラシの全戸配付
- (2) 市報及び市ホームページへの掲載
- (3) 災害情報メール配信サービス、SNS での発信
- (4) 報道機関への情報提供
- (5) 公共施設、広報掲示板へのポスター掲示
- (6) イオン、イトーヨーカ堂、ツルハ、ホームック等の災害時支援物資協定先、商工会議所へのポスター掲示依頼

### 1 2 訓練の検証

訓練に関するアンケート調査を実施し、訓練結果を分析して課題を見出し、改善方策を研究する。

- (1) 参加動向アンケート：自主防災会及び町内(区)会単位の参加状況に関して調査する。
- (2) 訓練参加者アンケート：主要避難場所において調査員による面接聴取を行う。

### 1 3 訓練の中止

訓練は小雨決行とする。ただし、災害が発生し、又は災害の発生するおそれがある場合、その他特別の事情によりやむを得ない場合は中止とする。

なお、訓練中止の決定については、当日の午前7時30分とする。市民に対する訓練中止の広報は、防災行政無線、災害情報メール配信サービスにより行う。

(判断基準) 警戒準備配備体制が予想される場合